

水源

第63号

西岡地区町内会連合会

2022 10

「いつもどおり」への道のり — 今出来ることを探る —

新型コロナウイルスが出現して3年。その様相は変わって来ました。
今、地域活動も慎重であるべきか、再開に一步踏み出すか：模索しています。
今回、町連の押木正康会長にお話をお聞きしました。



現状に思うこと
今、まだまだすっきり安心して行事や活動をやるということにはなりません。100%は無理としても、役員で共に考え、開催の仕方を変えたり、内容を工夫してやるのが重要かと思えます。
やはり3年もやらな
いでいると、やり方を
忘れてたり、面倒くさ
くなって、結果、やら
なくてもいいやとなっ
てしまいます。やり続
けようとする気持ちを

切にしたいですね。
高齢の方々への
心配り

高齢者を対象とした行事は、どうしても感
染リスクが高く、開催
を躊躇してしまいます。
福まち主催の「ふれ愛
交流会」が代表的な例
です。結局今年も中止
となりましたが、ささや
かなプレゼントと共に
安否確認を兼ねて戸別
訪問を進めています。
高齢者の方々は、家
に閉じこもり、やるこ
とがない、孫たちも来
てくれない中で、心身
ともに変調を来たしが
ちです。ヒトの顔を見
る、ちよっと話をする
機会となつて、喜ばれ
ています。
**子どもの元気な姿が
地域の原動力**
子ども行事が盛んに
なつて来ました。
子どもたちにとつて
2年、3年という時間
はとても大切です。盆
踊りを踊ったり、子ど
もみこしを引いたり：
こんな体験も無く、大
きくなるのはとても残
念なことです。なんと
か、良い思い出となる

機会を作つてあげたい
と思います。
**地域のニーズを
大切に**

今年になつて実現し
た行事のほとんどで、
予想以上に多くの人た
ちが参加しています。
これは、住民が何を望
んでいたかを良く表し
ています。

私たちは、こういう
地域のニーズを感じ取
つて、大事にしなけれ
ばなりません。たしか
に、もし参加者が感染
したらどうする、との
不安も伴いますが、そ
の方面にも十分注意を
払い、進めて行きたい

ものです。
今、集う場が必要
状況は、どんどん変
化して来ています。感
染防止に慎重になり過
ぎるのも、好ましいも
のではありません。柔
軟な対応力が求められ
ます。もちろん、活動
の再開が、参加する
方々に安心して受け入
れられるようにしなけ
ればなりません。オン
ラインで、集まらずに
行うことも考えられま
すね。
私たちには、住民の
皆さんが集う場を提供
する使命があると思ひ

ワンショット・にしおか



ノルディックウォーキング

2022年7月(町連主催：第1回)

語らいながら、颯爽と。
わずかに霞んだ空。藻岩山が迫ってくる。

子どもたちは、待っていた！ 2022年・夏

「今年は、やるんだね。きつとだよ。」そんな声が聞こえるように、それぞれの町内に、夏の行事が戻り始めました。

◇夏休みラジオ体操

コロナ禍で2年間で止めていたラジオ体操を、7月26日(火)～8月4日(木)まで10日間実施しました。

今年は3年前の約2倍、延べ900人超の参加となり、マスク着用、スタンプカード無しで行いました。最終日には、参加者全員に景品



を配りました。

天候にも恵まれ、予定どおり出来ました。

◇盆踊り
なにか懐かしい旋律。小気味の良い太鼓の響き。



8月7日(日)の夕方

こんな音に誘われて、藻岩山を望む「丘の上公園」に続々と親子連れが集まって来ます。

3年ぶりなので、皆さん待っていましたと言わんばかり。キツネもダンスしている？

◇花火大会
(さくら町内会)

8月7日(日)、寸前

まで風が強くなり心配しましたが、開始時刻になると風が止み、無事実施出来ました。



たくさん子ども達が集まり、打ち上がるたびに歓声を上げていました。

やって良かった！

◇子どもミニ夏まつり
(あかしや町内会)



「子ども盆踊りはなかったけど、面白かったよ。『輪投げ』は3つ入った。『型抜き』はいつも失敗する。『ヨーヨー』はうまく釣れなくて、お母さんに手

伝ってもらった。お土産、たくさんもらった。」
8月14日(日)、多くの子どもたちが集まりました。

◇子どもみこし
(北斗町内会)

9月10日(土)、神社でお祓いを受けた後、半纏・豆絞り姿の子どもたちがおみこしをひっぱります。



以前のよう「ワッシヨイ、ワッシヨイ」と大きな掛け声は出せませんでした。先導車から聞こえる笛や太鼓のおはやしでお祭り気分は十分に味わえました。

晴天にも恵まれ、久しぶりにみんなが集まった行事でした。
(八幡・こぶし町内会)

わが町点描

えっ、ここも西岡？

西岡から月寒川を越えて東側。西岡5条3丁目。「月寒川緑地」がそのまま「大和東公園」となっています。

西岡とその東側の福住とは、概ね月寒川が境界ですが、例外が、ここ大和東町内会の一部と、西岡公園近くの緑町内会の一部です。

大和の場合、月寒川の蛇行部分を河川改修で直線に直したため、川を越えた東側になったと推測されます。





西岡地区
青少年育成委員会

ようやく、活動再開

「緊急事態宣言」以降の2年間、それまでの活動はほぼ全面休止となりました。

今年度になって、感染対策やワクチン接種が進み、「ウイズ・コロナ」で活動を再開しました。

◇夜間公園パトロール
7月28日(木)11名、
8月19日(金)9名で実施しました。にしおか会館に集合、3班に分かれて、西岡地区の約70か所の公園を見回りました。

3年前は、花火遊びをしている子どもたちをよく見かけましたが、コロナの感染増加の中、多くの公園で人影が少ないように見受けられました。
それでも、西岡公園



のホタルは健在！地域の日常生活の復活への一条の光明となれば良いですね。

◇西岡八幡宮例大祭の夜間パトロール
9月9日(金)、10日(土)の2日間を予定していましたが、祭事の縮小のため中止しました。

◇絵本の読み聞かせ会
9月に、3回開催しました。

西岡地区社会福祉協議会
(福祉のまち推進センター)



今年も届けます！

～「ひとり暮らし安心訪問事業」～

秋恒例の『ふれ愛交流会』は、高齢者(※1)の方々と共に楽しむ集いですが、コロナ感染が今なお鎮まらず、万全を期して今年も中止としました。2020年以来、3年続けての中止はとても残念です。

その代わりに、一昨年、昨年に続き、「ひとり暮らし安心訪問事業」を実施します。今年のスローガンは、“つながる西岡さんねんめ”。福祉推進員(※2)による、一人暮らしの高齢者の安否確認訓練と同時に行います。なお、訓練は、9月28日(水)から10月4日(火)まで、電話か、直接訪問のいずれかです。

「安心訪問事業」では、各町内会・自治会の福祉推進員が中心となって、身近な生活用品を高齢者のお宅にお届けします。直接、皆さんの声を聞き、顔を見て、「元気ですか?」「大丈夫よ!」との会話の中で、お互いのつながりをお確かめ合う、とても重要な活動となっています。

西岡地区の現状は、ひとり暮らし高齢者576名(9月現在)。これに対して、福祉推進員は139名。それぞれ、見守りやサポートを担って日々頑張っています。

(※1)ひとり暮らし高齢者で70歳以上、福まちに登録の方

(※2)町内会長・自治会長が推薦するボランティア



第20回記念西岡地区 親睦パークゴルフ大会、開催



8月28日(日)、輪厚国際パークゴルフ場。

この日は、輪厚名物の

強風もなく穏やかな天気。緑の芝生の上で、各町内の102名が36ホール合計スコアで競いました。

表彰式では、ステキな景品を贈られた入賞者を、一同“喝采なしの拍手”で祝福しました。

町 連 通 信

町連の日常活動やこれからの行事などをお知らせします。

令和元年9月から、続いていきましたが、6月22日(水)に達成しました。毎年4月から11月まで、地道に交通安全街頭啓発運動を続けてきたことが成果に結びつきました。



交通死亡事故ゼロ！
1000日達成！

これからも「ゼロ」が続いていくために、ますますのご協力を願います。

あかしや会館 リニューアル

昭和49年に札幌市営バスの車両を2台譲り受け、それを合体させ、居住空間を確保して会館にした



のが始まりです。その後、団塊世代の児童数増加のため各地に出来たプレハブ教室が後に不要となり、昭和53年、これを譲り受け、現在の会館となりました。

なにしろ50年超の老朽建築ですから、あちこち補強しながら維持しています。今回の壁、屋根の塗装は、その一環です。大事に維持していくつもりです。

ジャズ コンサートの夕べ

7月15日(金)、西福地区センターで開催されました。普段センターでライブプランの講義を行っている先生が、趣味でコントラバス

をやっている、一度コンサートを開いてはどうかとの話が持ち上がり、実現しました。先生の仲間のプロも参加して、素敵なコンサートになりました。当日、定番のジャズの名曲やポサノバで約100名の聴衆を魅了しました。次回は「音楽の日コンサート」として、10月14日(金)に、声楽家の金宮亜弥さんが歌を披露してくれるそうです。



編集後記

ロシアの平均寿命は、1991年のソ連邦崩壊前のピークより、女性3歳、男性は7歳程度低下した。欧米諸国が順調に平均寿命を伸ばしているのに対して著しく対照的。

日本の平均寿命は女性82歳、男性76歳(1991年)で、その後も飛躍的に伸ばし、今や世界一の超高齢化社会と成りつつある。健康寿命も各国に比べ非常に長い。

日本の問題は高齢化ではなく、むしろ定年退職というシステムにあるのか？アメリカでは、一部職種を除き定年制度は違法である。安定した社会は先人たちの努力のたまものであり、「空気と水と安全はタダ」的な平和な社会も大変結構な事であるかも？

(広)

広報誌 水源 第63号
発行 西岡地区町内会連合会
豊平区西岡4条5丁目8-21
電話 85410357
編集 広報部
印刷 北晃社齋加印刷所